

「安全大会2013in関西」開催

～「安全は自分自身が責任者 初心にもどって“再確認”」ヨシ！～
～NTTグループと通信建設会社が合同開催～

(一社)情報通信エンジニアリング協会 関西支部



はじめに

関西エリアのNTTグループ5社、通信建設会社5社、IT EA関西支部の11社の合同開催により1828人が参加し、12月3日インテックス大阪(大阪市住之江区)で開催されました。

今回の目的は、職場における労働災害防止施策の一環として、NTTグループと通信建設会社で発生した重大事故をリアルに再現し、事故の恐ろしさ・悲惨さを再認識し啓発するとともに、実際に疑似体験することによって事故の再発防止を図る事です。

開会にあたり太田NTT西日本関西カンパニー長様と高江洲ITEA関西支部長の開会挨拶の後、演習スタッフ2名による安全宣言を行い、安全大会をスタートしました。



作業中事故の再現

NTTグループで発生した重大事故を具体的に再現し、事故の恐ろしさ・悲惨さを疑似体験するため、「電柱からの転落事故」等の作業中事故の再現演習5項目を行いました。



体験・体感

傾斜地での高所作業車逸走事故、スレート屋根からの転落事故等最近発生した事故を教訓とした15項目の体験・体感の他、AEDを用いた救急・救命措置講習を行いました。



再発防止実演演習

「不安全行動」「不安全状態」の根絶を目指した実演・演習について、「指差し呼称」等4項目の実演・演習を行いました。



展示

「最新型高所作業車」等18企業の展示・紹介を行いました。



おわりに

閉会にあたり、岸本NTT西日本フィールドテクノ関西支店長様から閉会の挨拶の後、全員で安全唱和を行いました。

今回の大会は、一昨年に引き続きNTT様と合同開催し、転落事故等の再現・体感することにより、事故の恐ろしさを認識していただきました。

今回の大会を契機として、「人身事故」「設備事故」「交通事故」が防止され、NTT様はもとより、お客様に対して「きっちり工事」が届けられる通信建設業界を目指すことを誓い合い閉会しました。

